

FUJIIRYōKI

家庭用

マッサージチェア

品番：SKS-01

医療機器認証番号：223AGBZX00107000

類別：機械器具 77 バイブレーター
管理医療機器 一般的名称：家庭用電気マッサージ器

保証書付
裏表紙にあります

添付文書 取扱説明書

安全上のご注意	2
ご使用前の準備	6
各部のなまえとはたらき	11
毎回マッサージを始める前に	13
リクライニングの使い方	14
肩位置の調節のしかた	15
自動コースの使い方	16
おこのみによるマッサージ機能の使い方	17
途中でマッサージを変更するときは	18
お手入れと保管のしかた	19
Q & A	20
故障かなと思ったら	21
愛情点検	22
保証とアフターサービス	22
仕様	23
保証書	裏表紙

設置方法については、
6～10ページに
従って行ってください。



使用目的・効能または、効果

〔 あんま、マッサージの代用
一般家庭で使用するこ と 〕

- このたびは当社のマッサージチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用の前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用の前に、「安全上のご注意」(2～5ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書(保証書付)は、いつでも見るができる場所に必ず保管してください。
- 包装に使用しているダンボールなどは、分別のうえリサイクルにご協力をお願いいたします。



安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」・「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	取り扱いを誤った場合、 使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。
 注意	取り扱いを誤った場合、 使用者が傷害を負うことが想定されるか、または * 物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。

* 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

＜絵表示の例＞




	⊙ 記号は、 禁止 の行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	● 記号は、行為を 強制 したり 指示 したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることのできる場所に、必ず保管してください。

お願い

- 機器本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。
詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

⚠ 警告

	<p>次の人は、使用しないでください。 身体に異常が起こる場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 医師からマッサージを禁じられている人 (例：血栓[そく(塞)栓]症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症(皮下組織の炎症を含む)など)
	<p>次の人は、使用前に医師に相談すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ペースメーカなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 ● 悪性しゅよう(腫瘍)のある人 ● 心臓に障害のある人 ● 妊娠中の人または、出産直後の人 ● 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ● 皮膚に創傷のある人 ● 安静を必要とする人 ● 体温38℃以上(有熱期)の人 (例：急性炎症症状[けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など]の強い時期。衰弱しているとき。) ● 骨粗しょう(鬆)症の人、せきつい(脊椎)の骨折、急性[とう(疼)痛性]疾患の人 ● 背骨(脊椎)に異常のある人または背骨が左右に曲がっている人 ● 捻挫、肉離れなど炎症性の人 ● 椎間板ヘルニア症の人 ● その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人 <p>動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先に点検・修理を依頼する。 感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。</p> <p>リクライニングするときは、脚部の下に脚や手をはさまないようにする。 けがのおそれがあります。</p> <p>首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。 事故やけがのおそれがあります。</p> <p>リクライニングするときは、椅子の前や後ろや脚部の下などに人やペット、物がないことを確認する。 事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。</p> <p>リクライニングするときは、背もたれ部と座部・肘掛部の間、座部と脚部の間、床面と肘掛部の間に手や腕・足・頭をはさまないようにする。 けがのおそれがあります。</p> <p>ご使用前に必ず背パッド・調整パッドを上げて、背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。(小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。) カバーが破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。</p> <p>本体後部のコネクタは、電源スイッチを切った状態で抜き差しする。また、端子には絶対に触れない。 感電のおそれがあります。</p>
	<p>カバーが消耗等で少しでも破れたり、穴が開いたりした場合は、直ちに使用を中止する。故意にカバーを外したり、破いたり、切り取ったりはしない。 カバーを外したり破れた状態での使用は、衣服や髪が巻き込まれるおそれがあり大変危険なため、絶対にしない。 事故やけがのおそれがあります。</p> <p>交流100V以外は使用しない。 火災・感電の原因になります。</p> <p>電源コードを傷めない。 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重いものを載せたり、特に移動中は挟み込んだりしない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p> <p>子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。 感電・けがをするおそれがあります。</p>

安全上のご注意




⚠ 警告

	子供に椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。故障やけがのおそれがあります。
	電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差込みがゆるい時は使用しない。電源コードや電源プラグが破損した場合は、ご購入先または「お客様相談窓口」に修理を依頼する。そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。
	背もたれ部、肘掛部、脚部には乗らない。故障やけがのおそれがあります。
	浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しない。 感電・火災・故障・カビの原因になります。
	絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。 発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

⚠ 注意

	使用時間は1回15分以内に、また同一箇所への連続しての使用は5分以内にする。 長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。 <お願い> 1日の使用は30分以内になしてください。
	健康な方でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。 (1) 加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人 (2) 骨や内臓に起因する腰痛の人 (3) 打ち身やねんざしやすい人 (4) 乗物酔いの激しい人 (5) 過去に心臓や内臓の手術をされた人 守らないと健康をそこなうおそれがあります。
	使用中に身体に異常があらわれたり感じたときには、直ちに使用を中止し、医師に相談する。
	本器の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し、医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。
	ご使用後は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。 子供のいたずらなどによる事故の原因になります。
	水平な場所で使用する。故障や事故の原因になります。
	停電のときは直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。 再通電されたとき事故の原因になります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く。 感電やショートして発火することがあります。
	使用時間以外は電源プラグをコンセントから抜く。 ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。
	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く、また、濡れた手で抜き差ししない。 感電やけがのおそれがあります。
	マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを切らない。けがのおそれがあります。
	本器を使用しながら他の治療器を同時に使用しない。
	使用中は眠らない。無意識での使用は、体調不良やけがのおそれがあります。
	マッサージの目的以外には使用しない。故障や事故の原因になります。
	電源プラグは確実に最後まで差し込み、ピンやゴミを付着させない。 感電・ショート・発火の原因になります。

⚠ 注意

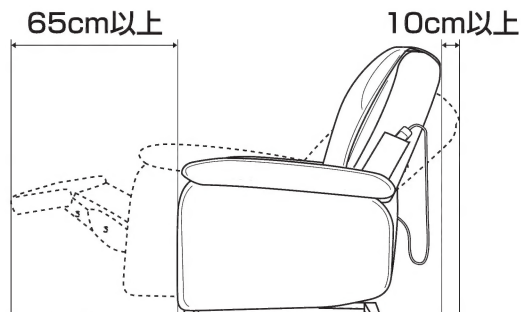
	<p>アースを確実に取り付ける。 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。 また、アースの取り付けはご購入先にご相談ください。</p>
	<p>ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使用しない。 火災の原因になります。</p> <p>生地を無理に引っ張ったり、刃物やとがった物で突き刺したりしない。 故障やけがのおそれがあります。</p> <p>ベンジン・シンナー・アルコールなどで拭いたり、殺虫剤をかけない。 感電・引火の原因になります。</p> <p>引きずっての移動をしない。 床面に傷がつきます。</p> <p>本器を倒したり、強い衝撃を与えない。 故障やけがのおそれがあります。</p> <p>食後すぐに使用しない。 気分が悪くなる場合があります。</p> <p>飲酒後は使用しない。 事故やけがのおそれがあります。</p> <p>人や物を乗せて移動しない。 故障やけがのおそれがあります。</p> <p>本器に2人以上乗らない。 故障やけがのおそれがあります。</p> <p>素肌で使用しない。 素肌への直接のマッサージは皮膚を痛める場合があります。</p> <p>ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しない。また、もみ玉部に手や足をはさまない。 体調不良やけがのおそれがあります。</p> <p>頭部に髪飾りなどの固い物をつけて使用しない。 けがのおそれがあります。</p> <p>脚部や椅子の下側に手や頭などを入れない。 事故やけがのおそれがあります。</p> <p>脚部が出た状態で、無理に乗り降りしたり、脚部や座部の前側に座らない。 故障やけがのおそれがあります。</p> <p>付属品以外は使用しない。 故障の原因になります。</p>
	<p>操作スイッチ、タイマーなどが正常に動作することを確認する。 事故やけがのおそれがあります。</p> <p>しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、機器が正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。</p> <p>使用しても効果が現れない場合、医師または専門家に相談する。</p> <p>リモコンコードなどコード類に足を引っ掛けないように気をつける。 けがのおそれがあります。</p> <p>もみ玉の位置を確認してから、ゆっくり座る。 事故やけがのおそれがあります。</p> <p>ご使用後は、背もたれを完全に起こし、脚部を完全におろす。 事故やけがのおそれがあります。</p> <p>本体移動後は静かに設置する。 傷の原因になります。</p> <p>椅子を組み立てるときは、組み立て方(P7～9)の手順にしたがって組み立てる。 手や腕が金属部に触れ、けがの原因になります。</p>

ご使用前の準備

本体の設置のしかた

周囲にすき間をあけて、水平なところに設置します。

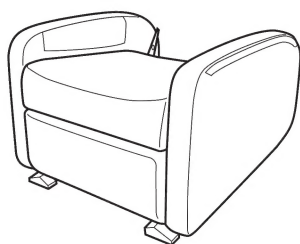
- お願い** リクライニングするときにあらかじめ、前方向に65cm以上、後方向に10cm以上のすき間をあけてください。
- お願い** たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。
- お願い** 直射日光が毎日長時間あたるところや、暖房器具の近くなど高温になるところへの設置は避けてください。布地が変色したり、変質するおそれがあります。



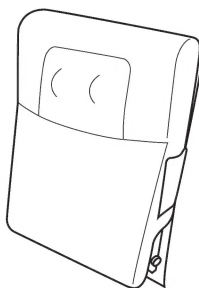
梱包箱から本体と付属品を取り出す

本体

座部

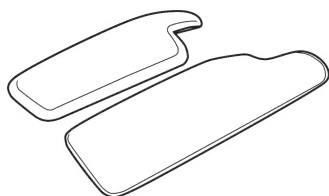


背もたれ部



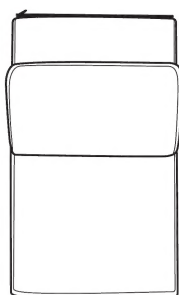
付属品

腕パッド

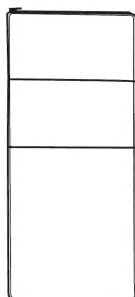


※包装に「L」「R」の表記があります。

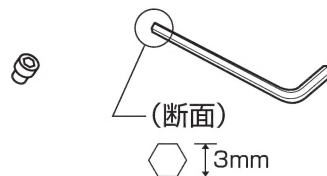
背パッド



調整パッド



取付ネジ 六角レンチ



取扱説明書などの書類

- ・取扱説明書
- ・組み立てチラシ

お願い

- 付属品は専用になりますので、同梱されている物をご使用ください。
- 本体についている緩衝材は、すべて取り除いて組み立て作業を行ってください。

本体の組み立て方

お願い 本体についている緩衝材はすべて取り除いて組み立て作業を行ってください。

1 座部に背もたれ部を取り付けます。

背もたれ部の両側の「受金具」に座部の「差込金具」を差し込んでください。

左右の「受金具」を平行にして、「差込金具」にカチッと音がするまで差し込んでください。

※電源コードやリモコンコードまたは、物が挟まっていないか確認してください。

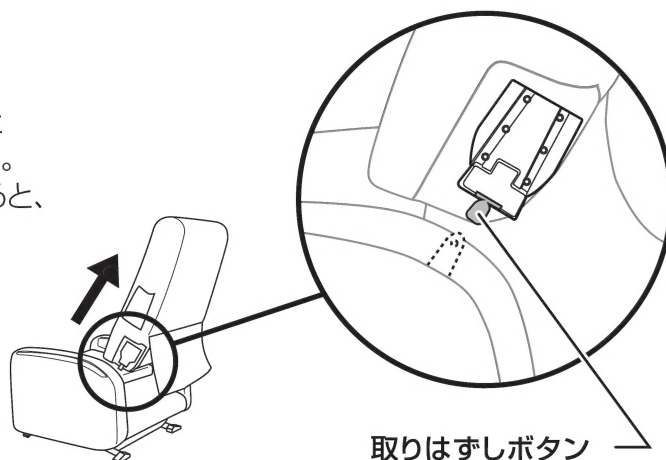
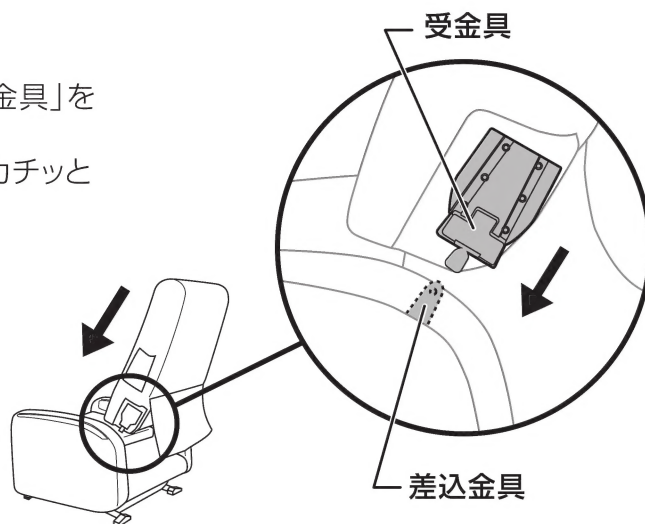
※取り付けは必ず2人で行ってください。

片側の金具だけが差し込まれた場合

本体の肘掛部を押さえ、下記の取りはずし方を参考にゆっくりと取りはずしてください。無理に取りはずすと、金具が破損するおそれがあります。

取りはずし方

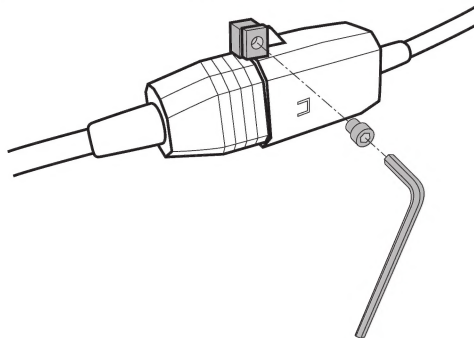
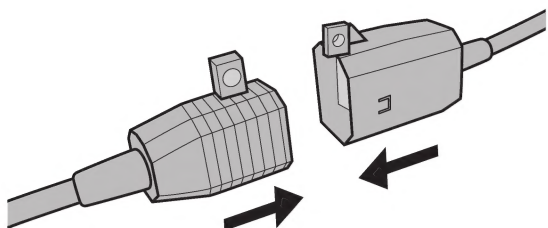
背もたれ部の両側の金具部分にある「取りはずしボタン」を押しながらゆっくりと背もたれ部全体を持ち上げて取りはずします。ボタンを押さないで背もたれ部を持ち上げると、金具が破損するおそれがあります。



2 背もたれ部と座部のコネクタを接続します。

①背もたれ部と座部のコネクタをカチッと音がするまで差し込んでください。

②六角レンチで取付ネジを止めてください。

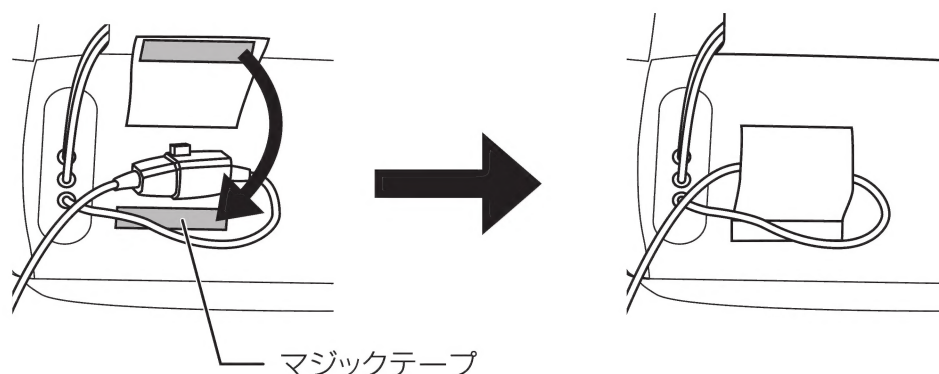


⚠ 警告

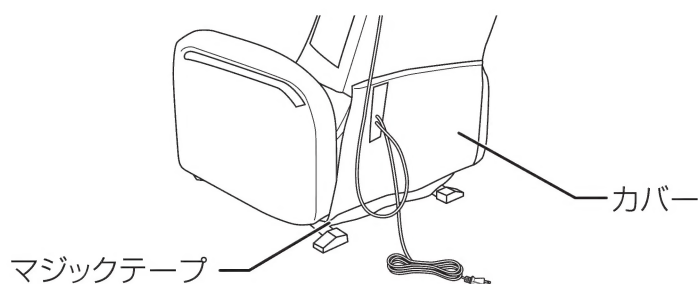
コネクタは、電源スイッチを切った状態で抜き差しする。また、端子には絶対に触れない。感電のおそれがあります。

ご使用前の準備

3 コネクタを背もたれ部に固定します。



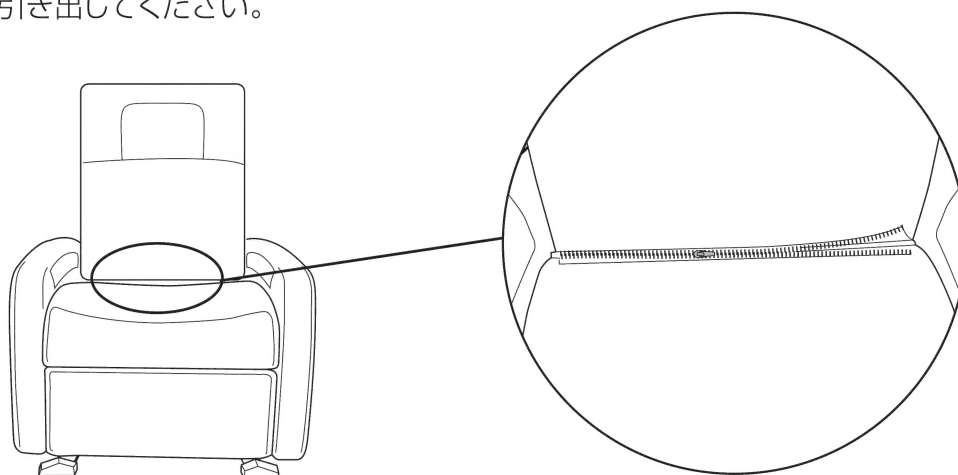
4 背もたれ部後方のカバーを取り付けます。 本体下側に巻き込み、マジックテープで止めてください。



5 本体前面の背もたれ部と座部のファスナーをしめます。

① 背もたれ部と座部のファスナーをしめます。

※ 座部側のファスナーが背もたれ部と座部の間に入り込んでいる場合がありますので、引き出してください。



② ファスナーを背もたれ部と座部の間へ押し込んでください。

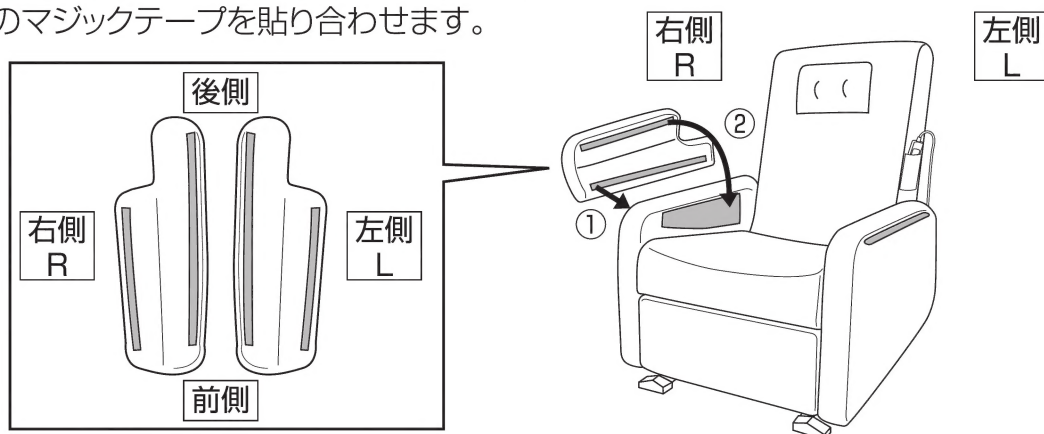
腕パッドの取り付け方

1 左右の肘掛部に腕パッドをマジックテープで取り付けます。

取り付けの際には、腕パッドの左右・前後を確認して取り付けてください。

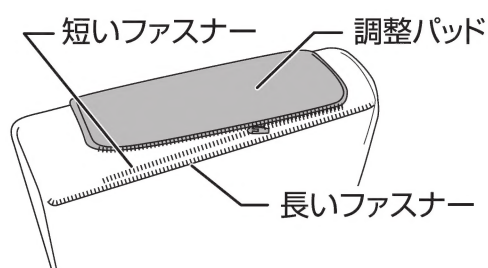
①肘掛部の外側のマジックテープを貼り合わせます。

②内側のマジックテープを貼り合わせます。

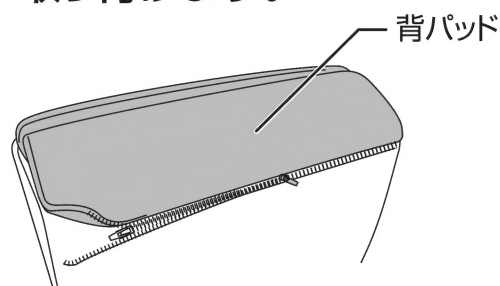


調整パッド・背パッドの取り付け方

1 調整パッドを短いファスナーへ取り付けます。



2 背パッドを長いファスナーへ取り付けます。



注意

調整パッドと背パッドを取り付けるファスナーを間違えないよう注意してください。

警告



ご使用前に必ず背パッド・調整パッドを上げて、背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
(小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。)
カバーが破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。

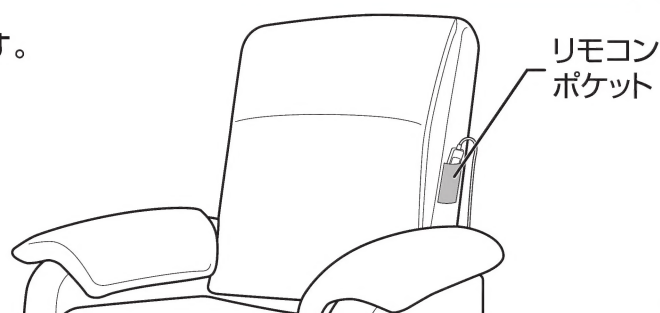
リモコンの収納方法

本体左側面のポケットは、リモコン収納スペースです。
上から確実に差し込んでください。

注意

背もたれ部左側面のポケットには、リモコン以外の物は入れないでください。

リモコンが傷ついたり、布地が破れたりするおそれがあります。



ご使用前の準備

アースについて

⚠ 注意

アースを確実に取り付ける。

アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、ご購入先にご相談ください。

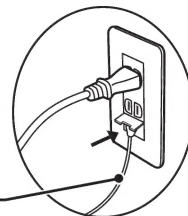


接続してはいけないところ

ガス管……爆発や引火の危険があります。
電話線や避雷針……落雷のとき危険です。
水道管……途中がプラスチックの場合はアースになりません。

電源コンセントにアース端子がある場合

- アース線を本体のアース端子ネジと電源コンセントのアース端子に取り付けてください。
(アース線は付属していません。)



電源コンセントにアース端子がない場合

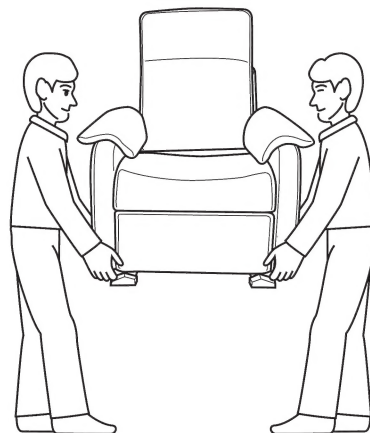
- ご購入先・電気工事店に相談し、アース工事
(D種<第3種>接地工事・有料)をしてください。

本体の移動のしかた

本体の左右肘掛部の下を持って移動させてください。

⚠ 注意

- 必ず2人で行ってください。
- 人や物を乗せて移動しないでください。転倒のおそれがあります。
- 座部や脚部は持たないでください。



各部のなまえとはたらき

つづく

本体

背パッド、調整パッド
取りはずして
ご使用いただけます。

座部

脚部

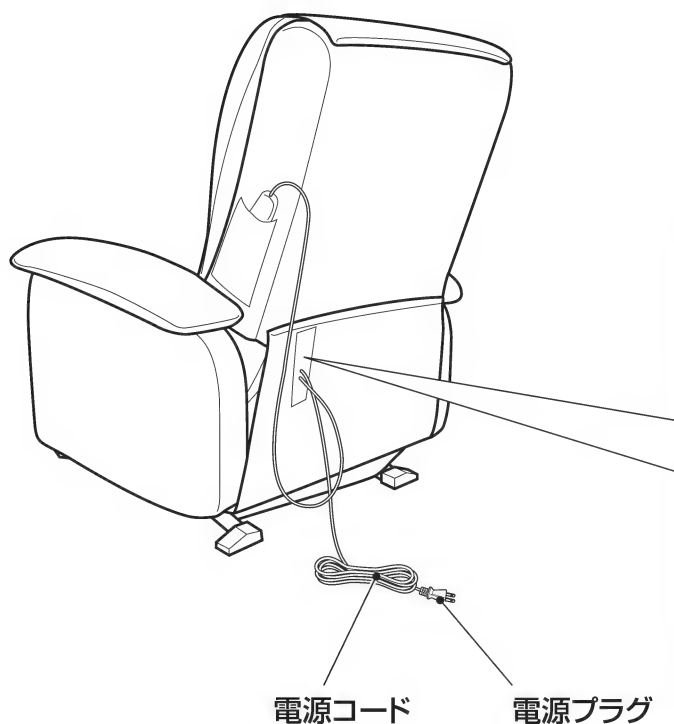
背もたれ部
背中全体のマッサージ
を行います。

リモコン

リモコンポケット

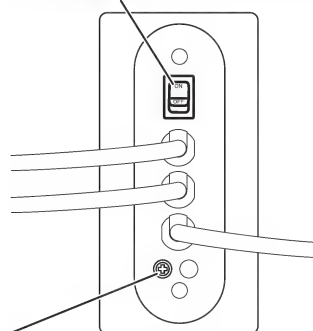
腕パッド

肘掛部



電源スイッチ

ご使用後は「OFF」にしてください。



アース端子ネジ

※アースを取り付けてください。

各部のなまえとはたらき

リモコン

電源ランプ

電源スイッチを「ON」にすると点灯します。

「急停止」ボタン

全ての動作を停止します。
(すぐにマッサージを停止したいときに押してください)

「おこのみもみ方」ボタン

「もみ」「たたき」「さざなみ」の3種類のマッサージが選べます。

「もみ玉幅調節」ボタン

「広」「中」「狭」の幅の調節を行います。
(「たたき」「背すじのばし全体」「背すじのばし部分」使用时)

「起す」「倒す」ボタン

背もたれのリクライニング角度の調節を行います。

「終了」ボタン

動作を終了し収納動作を行います。

「自動コース」ボタン

「全身」「肩」「腰」の3種類のコースが選べます。

「部位/背すじのばし」ボタン

「背すじのばし全体」「背すじのばし部分」の2種類のマッサージが選べます。

「上下」ボタン

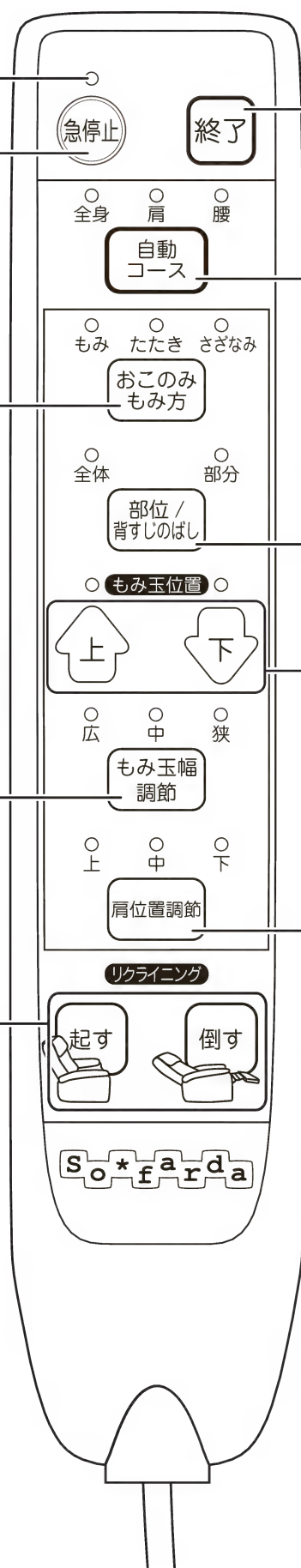
もみ玉の位置調節を行います。
(「もみ」「たたき」「さざなみ」「背すじのばし部分」使用时)

「肩位置調節」ボタン

肩位置の高さ調節を行います。

<タイマー機能>

マッサージは、動作開始から約15分間で自動的に終了します。



毎回マッサージを始める前に

電源を入れる

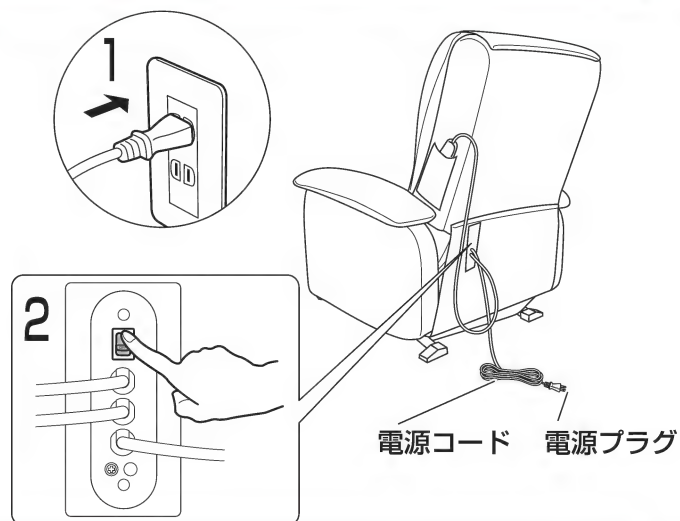
- 1 電源コードのプラグをコンセントに差し込む
- 2 電源スイッチを「ON」にする
 - 電源スイッチは本体後ろの下部にあります。

⚠ 警告

交流100V以外は使用しない。

電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない。

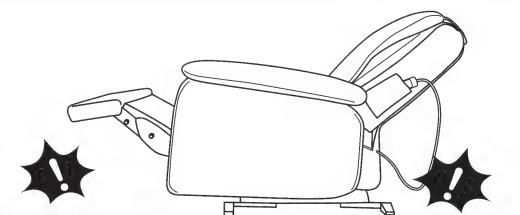
電源コードや電源プラグが破損した場合は、ご購入先または「お客様相談窓口」に修理を依頼する。
そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。



確認する内容

1 周囲を確認する

- ① 本体の後ろや脚部の前、下など、周囲に人やペット、物がないことを確認する。



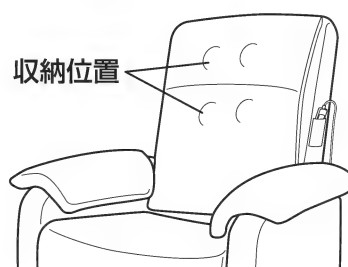
2 本体を確認する

- ① 背パッドおよび調整パッドを上げて背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
※小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。

背パッド
調整パッド



- ④ 座る前にもみ玉の位置を確認する。
 - もみ玉は通常、収納位置(背もたれの最上部)にあります。
 - もみ玉が収納位置にない場合
「終了」を押すと最上部まで移動します。



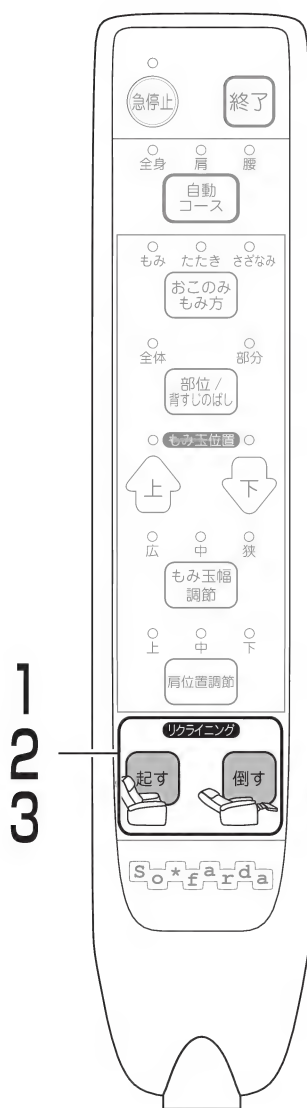
- ⑤ 座る前に脚部の位置を確認する。
脚部が出た状態で、無理に座ろうとすると本体が傾き、けがをするおそれがあります。
必ずリクライニング「起す」を押して、脚部を収納してください。

リクライニング
ボタン



- ② 電源コードやリモコンコードまたは、物が本体に挟まっていないか確認する。
- ③ 電源コードやリモコンコード、電源プラグが痛んだり、プラグにピンやゴミが付いていないか確認する。

リクライニングの使い方



1 リクライニングするときは、リクライニングの **倒す** を押します。完全にリクライニングすると“ピッピッ”音が出ます。

- 押し続けると脚部が上がって、背もたれ部が倒れます。
- 深く倒すほど、もみ玉の刺激が強くなります。

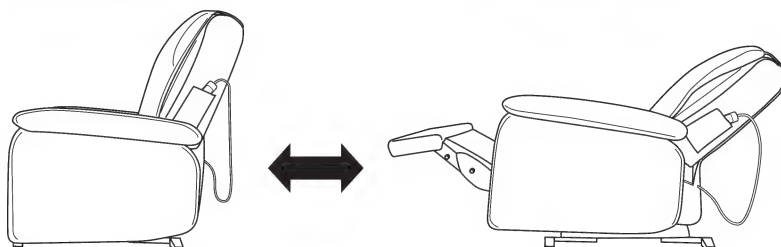
2 おこのみの角度でリクライニングの **倒す** から手を離します。

3 リクライニングを戻すときは、リクライニングの **起す** を押します。完全にリクライニングが戻ると“ピッピッ”音が出ます。

- 押し続けると脚部が下がり、背もたれ部が起き上がります。
- 「倒す」「起す」の切り替えに数秒かかることがあります。

起きた状態

倒れた状態



⚠ 警告

リクライニングするときは、椅子の前や後ろや脚部の下などに人やペット、物がないことを確認する。

事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。

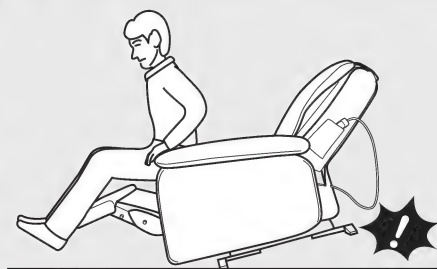


⚠ 注意

背もたれ部、肘掛部、脚部には乗らない。

脚部が出た状態で、無理に乗り降りしたり、脚部や座部の前側に座らない。

利用者、本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

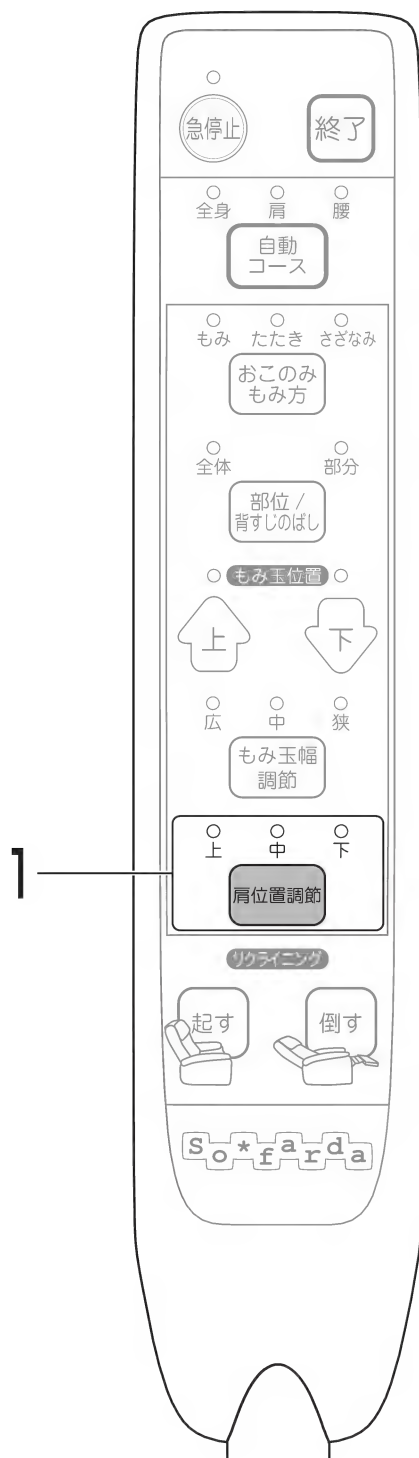


お願い マッサージ中にリクライニングするときは、マッサージの強さを確認しながら徐々に倒してください。

肩位置の調節のしかた

はじめに

- リクライニング角度を調節してください。（P.14 参照）
- 椅子に深く腰かけて、頭を背もたれにつけるようにゆったりともたれてください。



1 「肩位置調節」 を押し、おこのみの肩位置を選択します。

- 「肩位置調節」ボタンを押すたびに「上」→「中」→「下」の順で切り替わります。
- 選択した肩位置の表示ランプが点灯します。
- 「肩位置調節」ボタンで選択した「上」「中」「下」によりもみ玉が移動する高さが変わります。
- ご使用ごとに肩位置の調節が必要です。

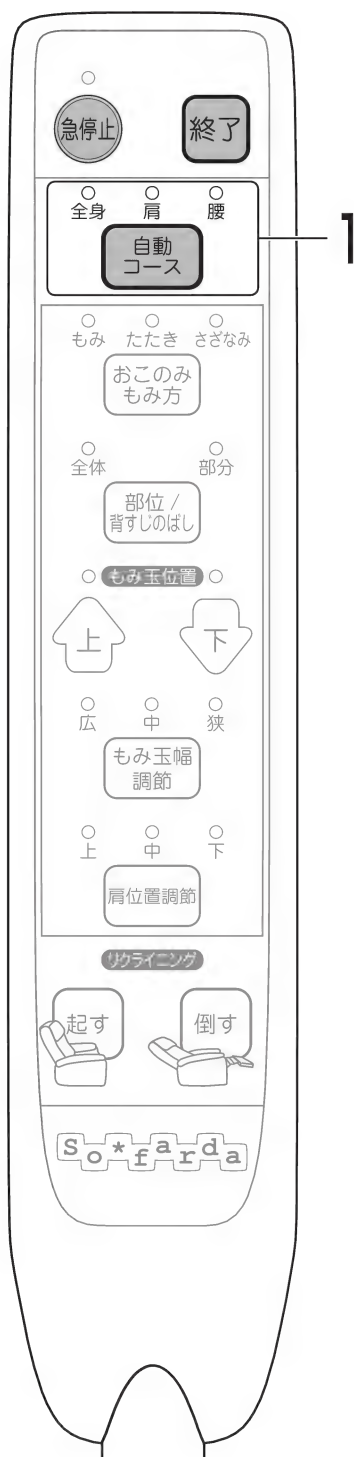
お願い

- おこのみの角度にリクライニングしてから、肩位置調節をしてください。リクライニングにより、もみ玉が当たる肩位置がずれていきます。
- もみ玉が適切に当たらないときは、体をずらして調節してください。

自動コースの使い方

はじめに

- リクライニング角度を調節してください。(P.14 参照)
- 自動コースからほかの自動コースへ変更する場合、自動コース以外のマッサージから自動コースへ変更する場合。(P.18 参照)
- 椅子に深く腰かけて、頭を背もたれにつけるようにゆったりともたれてください。



1 **自動コース** を押し、お好みのコースを選択します。

- 「自動コース」ボタンを押すたびに「全身」→「肩」→「腰」の順で切り替わります。ただし、切り替えに数秒かかることがあります。
- 選択したコースの表示ランプが点灯します。
- 肩位置が合わないときは、「肩位置の調節のしかた」を参照してください。(P.15 参照)

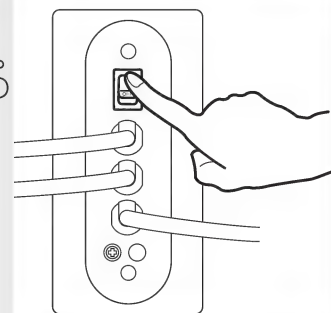
2 自動コースが終了すると、自動的にもみ玉が収納位置まで戻ります。

3 使用後は、電源スイッチを「OFF」にしてください。

- 誤ってリモコンを操作して動き出すことを防止します。

⚠ 注意

ご使用後は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。子どものいたずらなどによる事故の原因になります。



ただちにマッサージを停止する場合

急停止 を押してください。

- もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。

途中でマッサージを終了する場合

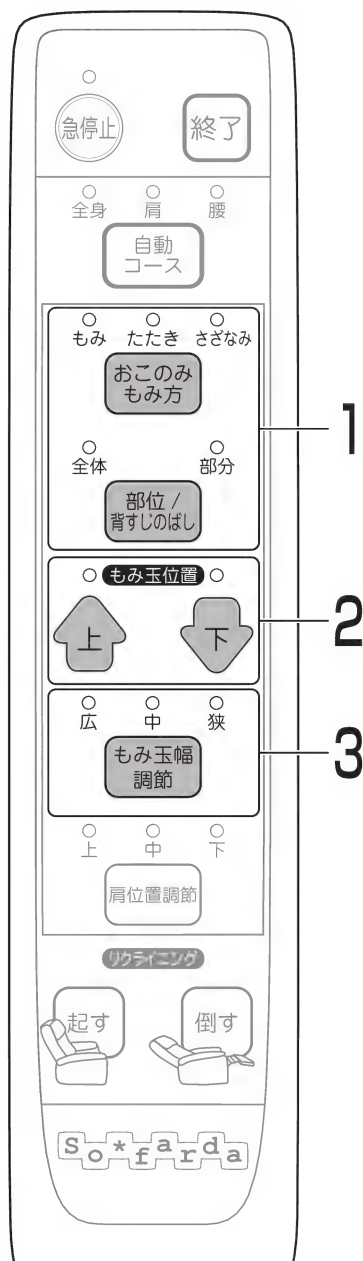
終了 を押してください。

- もみ玉は収納位置まで移動します。

おこのみによるマッサージ機能の使い方

はじめに

- リクライニング角度を調節してください。(P.14 参照)
- おこのみによるマッサージから、ほかのおこのみマッサージへ変更する、自動コースからおこのみによるマッサージへ変更する場合。(P.18 参照)
- 椅子に深く腰かけて、頭を背もたれにつけるようにゆったりともたれてください。



おこのみのマッサージを選択したい時

1 **おこのみ** または **部位 / 背すじのぼし** を押し、おこのみのマッサージを選択します。

- 「おこのみもみ方」ボタンを押すたびに「もみ」→「たたき」→「さざなみ」→「停止」の順で切り替わります。
- 「部位/背すじのぼし」ボタンを押すたびに「全体」→「部分」→「停止」の順で切り替わります。
ただし、切り替えに数秒かかることがあります。

マッサージの種類

もみ	たたき	さざなみ	背すじのぼし 全体	背すじのぼし 部分	
もみ	+	背すじのぼし 全体	もみ	+	背すじのぼし 部分
たたき	+	背すじのぼし 全体	たたき	+	背すじのぼし 部分
さざなみ	+	背すじのぼし 全体	さざなみ	+	背すじのぼし 部分

- 選択した部位の表示が点灯します。

もみ玉の位置調節したい時

2 **上** **下** を押します。

- 上** または **下** を押し続けていると、もみ玉が上または下に移動します。ボタンを放すとその場で止まります。
- 「もみ」「たたき」「さざなみ」「背すじのぼし部分」使用時に選択できます。
- 「もみ」「たたき」「さざなみ」使用時は、調節した位置でもみ玉が動きます。
- 「背すじのぼし部分」使用時は、調節した位置を中心にもみ玉が動きます。
- 肩位置調節によって、調節できる高さが変わります。
(P.15参照)

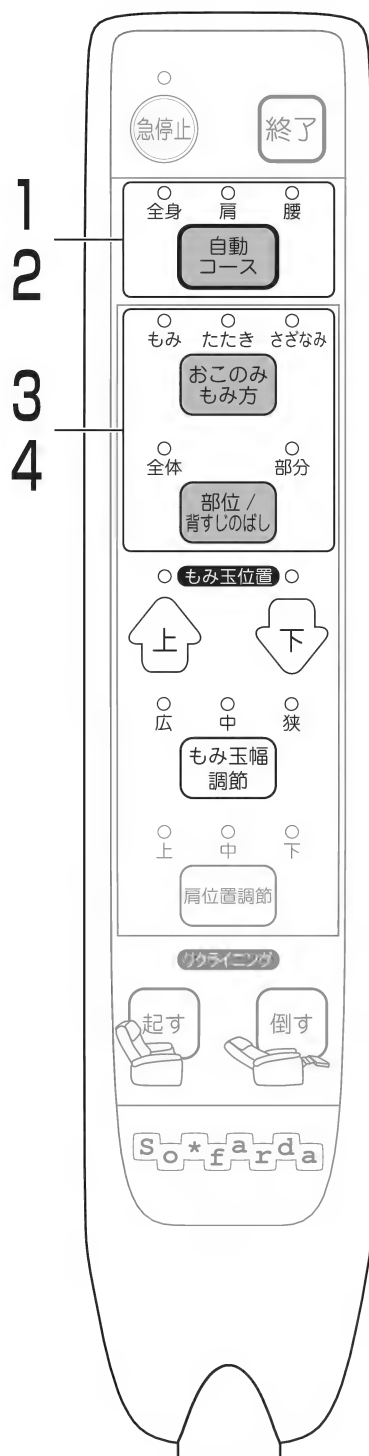
もみ玉の幅調節したい時

3 **もみ玉幅調節** を押します。

- 「もみ玉幅調節」ボタンを押すたびに「広」→「中」→「狭」の順で切り替わります。
ただし、切り替えに数秒かかることがあります。
- 選択した部位の表示が点灯します。
- 「たたき」「背すじのぼし全体」「背すじのぼし部分」使用時に選択できます。

途中でマッサージを変更するときは

- 自動コースの途中でも、コース終了まで待つことなく、ほかの動作に切り替えられます。



自動コース▶ほかの自動コースへの変更

- 1 使用したい自動コースのボタンを押します。
 - 選択された自動コースに変更されて動作します。ただし、タイマーのカウントは継続されます。

自動コース以外のマッサージ▶自動コースへの変更

- 2 使用したい自動コースのボタンを押します。
 - 選択された自動コースに変更されて動作します。ただし、タイマーのカウントは継続されます。

自動コース▶おこのみによるマッサージへの変更

- 3 おこのみもみ方 または 部位/背すじのばし を押し、使用したいマッサージを選択します。
 - 選択されたおこのみのマッサージに変更されて動作します。ただし、タイマーのカウントは継続されます。

おこのみによるマッサージ▶ほかのおこのみによるマッサージへの変更

- 4 おこのみもみ方 または 部位/背すじのばし を押し、使用したいマッサージを選択します。
 - 選択されたおこのみのマッサージに変更されて動作します。ただし、タイマーのカウントは継続されます。

お手入れと保管のしかた

本体：張地 ポリプロピレン

お願い 機器は清潔にし、温度・湿気・ほこりなどの悪影響が少ない所に保管してください。

⚠ 注意

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

また、濡れた手で抜き差ししない。

感電やけがのおそれがあります。



⚠ 注意

ベンジン、シンナー、アルコールでふいたり、殺虫剤をかけない。

感電・引火の原因になります。



本体

中性洗剤を含ませた布でふいた後、水を含ませた布でふきとり、乾いた布でふいて自然乾燥させてください。（使い過ぎると張地をいためることがあります。）

注意

アイロンがけはしないでください。



リモコン

リモコンの汚れは、乾いた布でふき取ってください。

注意

絶対に濡れたタオルなどでふかないでください。故障の原因になります。



保管のしかた

汚れやほこりを取った後、湿気の少ない所に保管してください。

長い間で使用にならないときは、カバーなどをかけてほこりが付かないようにしてください。

注意

直射日光が長時間当たる所、ストーブなどの近くの高温になる所には保管しないでください。

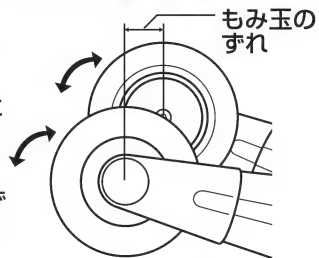
変色・変質の原因になります。



Q&A

Q1 左右の強さが異なる。また、段違いに感じる。

A より気持ちよくマッサージするために、もみ玉が交互にたたく機構を採用している関係で、やむをえずもみ玉の位置がずれて動作することがあります。
そのため左右で強さが異なって感じるがありますが、故障ではありません。



Q2 より強くマッサージする方法はありますか？

A 次のことを試してください。
●背もたれを倒す。
●深く腰かけ、体をしっかりと背もたれに密着させる。
●背パッド・調整パッドをとる

Q3 マッサージを弱くする方法はありますか？

A 次のことを試してください。
●背もたれを起こす。
●背もたれにひざ掛けや毛布などを掛ける。
●背パッド・調整パッドをつける

Q4 病院に通院しているけど、使ってもだいじょうぶ？

A 通院先の医師とご相談の上、使用してください。マッサージは、「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。病気によっては、悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。

Q5 1ヶ月の電気代はいくらですか？

A 1日30分（15分×2回）で毎日使用した場合で約20円/月です。（税込み）
（2011年5月現在、当社調べ）

Q6 ホットカーペットを椅子の下に敷いてもいいですか？

A 火災のおそれがあるので、おやめください。ホットカーペットの発熱体を痛め、そこから火災になるおそれがあります。

Q7 もみ玉の肩位置が合わない。

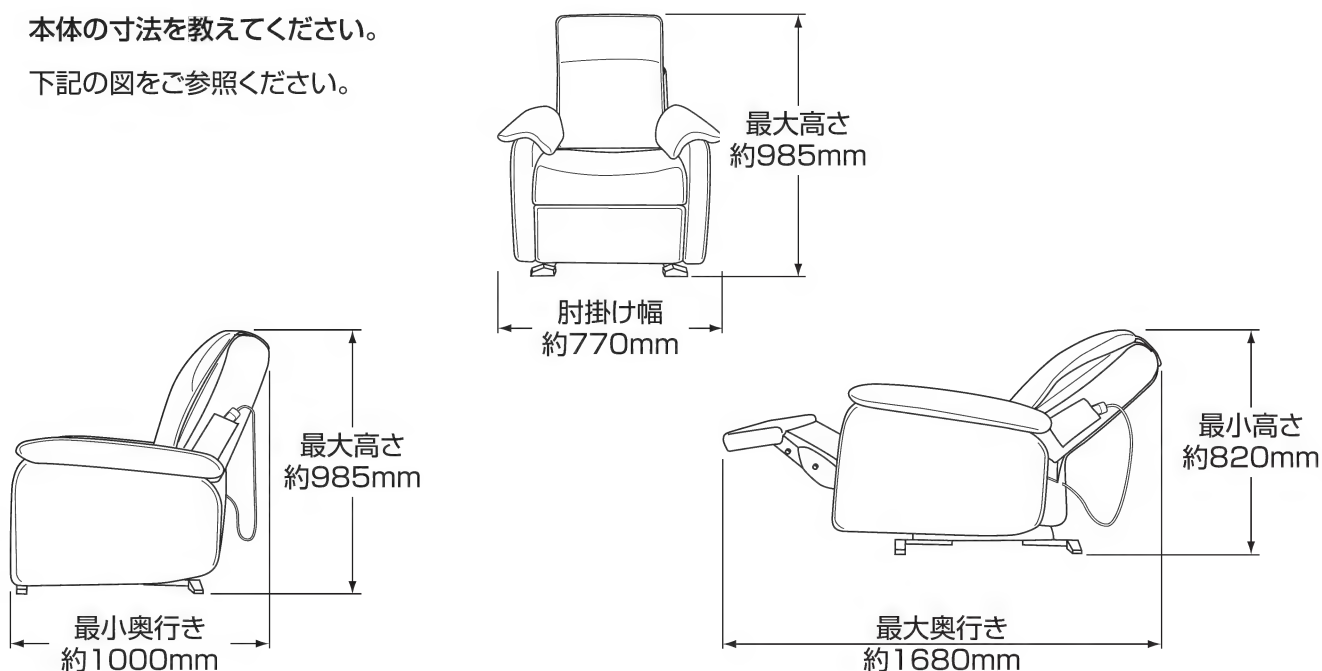
A 肩位置が合わない場合は、「肩位置」ボタンで調節をしてください。

Q8 身長が約150cm未満の人や、約185cm以上の人使えないのですか？

A お使いいただけます。
肩位置調節をしても肩位置が合わない場合がありますので、以下の方法でご使用することをおすすめします。
●背の低い人…背もたれを起こす。
●背の高い人…背もたれを倒す。

Q9 本体の寸法を教えてください。

A 下記の図をご参照ください。



ご使用中に下記のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではなく寿命などに影響はありません。

- もみ玉上下移動時のカタカタ音
- マッサージ作動時のギア・モーターの音
- もみ玉と布のすれる音(特に、もみ動作時)
- たたき、さざなみ動作時のガタガタ音
- もみ、たたき、さざなみ動作時に、もみ玉への力の加わり方によっては、マッサージ動作スピードが変わる場合があります。
- 負荷をかけた時のモーターのうなり音
- リクライニング時の背もたれや座のこすれ音(ギュー音)
- 左右のもみ玉の高さが異なる
(交互たたき機構を採用しているため、やむをえず)
(発生するもので故障ではありません。)

警告

絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。



発火したり、異常動作して、けがをすることがあります。

こんなときは	ここを点検してください(原因)	対応のしかた	参考ページ
作動しない	電源コードのプラグが抜けていませんか?	電源コードのプラグをコンセントに入れてください。	11・13
	本体後ろの下部の電源スイッチが切れていませんか?	電源スイッチを入れてください。	11・13
	背もたれ部と座部を接続しているコネクタがはずれていませんか?	背もたれ部と座部のコネクタを接続してください。	7・8
作動せず リモコンからピピッの連続音がする	外来雑音による、誤動作が考えられます。	本体後ろの下部の電源スイッチを一度切って、電源コードのプラグをさし直してください。	11・13
作動せず リモコンのランプが点滅する			
動作が途中で止まる (リモコンを押しても作動しない)	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか?	障害物に当たらないように本体を移動してください。	6
	無理な力がかかっていますか? (安全のため、もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き、全ての機能が停止します。)	一旦背もたれから体を離し、本体下部の後ろの電源スイッチを一度切って、再度入れなおし、しばらくたってから動作スイッチを押し、もう一度初めからやり直してください。	11・13
リクライニングができない	電源コードのプラグが抜けていませんか?	電源コードのプラグをコンセントに入れてください。	11・13
	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか?	障害物に当たらないように本体を移動してください。	6・11・13

お願い

※上記の対応を行っても、動作を行わないまたは、同じようなことが度々生じる場合には、本体の電源スイッチを切って、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先または、お客様相談窓口までお問い合わせください。

故障かなと思ったら

愛情点検



愛情点検

長年ご使用の場合は
点検をぜひ！

このような症状はありませんか。

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため本体の電源スイッチを「切」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先または、お客様相談窓口までお問い合わせください。



注意



しばらく使用しなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、機器が正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずご購入先にご連絡ください

- **保証書（取扱説明書の裏表紙にあります。）**
お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間 保証書に記載

- **補修用性能部品の保有期間**
当社はこのマッサージ機の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

21ページに従ってしらべていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先にご連絡ください。

- **保証期間中に修理を依頼される場合**
ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。
(なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。)
- **その他ご不明な場合**
アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先または、お客様相談窓口までお問い合わせください。

- **保証期間を過ぎて修理を依頼される場合**
まずご購入先にご相談ください。
修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

- **修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
 - 技術料** 診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
 - 部品代** 修理に使用した部品および補助材料代です。
 - 出張料** 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

品名	マッサージチェア	
品番	SKS-01	
類別	機械器具 77 バイブレーター	
一般的名称	家庭用電気マッサージ器 (JMDNコード 34662000)	
医療機器認証番号	223AGBZX00107000	
定格	電源(50/60Hz)	AC100V
	時間	20分
	消費電力(50/60Hz)	61W
メカ(もみ玉)マッサージの速さ	もみ	約 40回転/分
	たたき	約 420回転/分
	上下移動	約1.5 cm/秒
肩位置調節	3段階	
オートタイマー	約15分	
リクライニング角度	背もたれ	約116度～約146度
寸法	リクライニングしていないとき	約 幅770×奥行1000×高さ 985 mm
	リクライニングしたとき	約 幅770×奥行1680×高さ820mm
質量	約47kg	
張地	ポリプロピレン	
製造元	DAITO-OSIM HEALTHCARE APPLIANCES(SUZHOU)CO.,LTD/(CHINA) ANJI TECHNO ELECTRIC CO.,LTD/(CHINA)	
製造販売元	株式会社フジ医療器 大阪府南河内郡太子町太子2372-95	

商 品 名	マッサージチェア SKS-01	製 造 番 号	
保 証 期 間	お買い上げの日から 1 年間	保 証 対 象	本 体 (但し、消耗品は除く)
ご 購 入 者	フリガナ	お買い上げ日	年 月 日
	ご芳名		様
	ご住所	〒	ご 購 入 先

【無料修理規定】

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - ① 無料修理をご依頼になる場合には、ご購入先にお申しつけください。
 - ② ご購入先に無料修理をご依頼になれない場合には、取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
 - ③ この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際して本書をご呈示ください。
- ご転居の場合、修理のご依頼先等は、ご購入先または取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入してあるご購入先に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ 本書の呈示がない場合
 - ⑥ 本書にお買い上げ年月日、ご購入者名、ご購入先の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

年 月 日	修 理 内 容 及 び 使 用 部 品	担 当 者

※ お客様にご記入いただいた保証書の内容は保証期間内のサービス活動及びその後の点検活動のため記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※ 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書をご覧ください。



美と健康の総合メーカー
株式会社 **フジ医療器**

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階
お客様相談窓口 フリーダイヤル ☎0120-027612

お客様相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱いなどのご相談は、まずご購入先へご連絡ください。

0120 フリーダイヤル
0120-027612

受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
※但し、土日祝日、年末年始は休ませていただきます。

FAX・E-mailでの受付も行っております。

FAX番号 06-6644-9103

E-mail フジ医療器ホームページのお問い合わせフォームにて受け付けております。

フジ医療器ホームページ <http://www.fujiiryoki.co.jp>

FAX・E-mailでの受付は24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

株式会社フジ医療器は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバーディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。



美と健康の総合メーカー
株式会社 **フジ医療器**
〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階

お客様へ…お買い上げ日・ご購入先を記入されると便利です。

お買い上げ日	年 月 日
ご 購 入 先	TEL